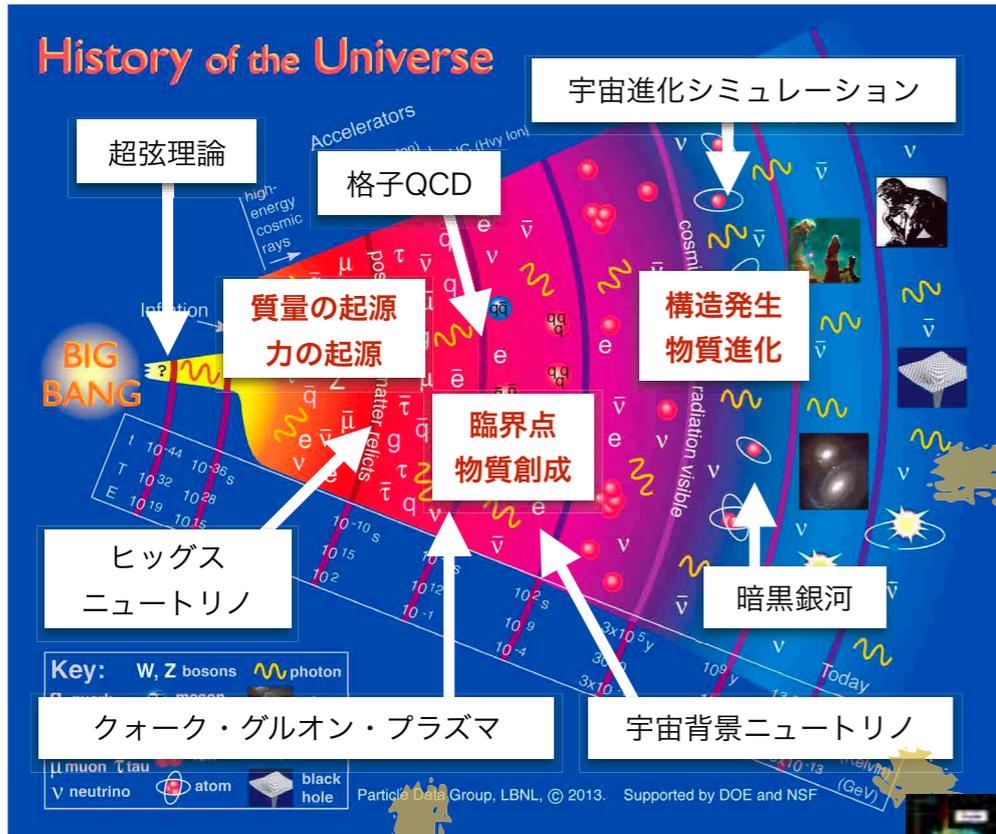


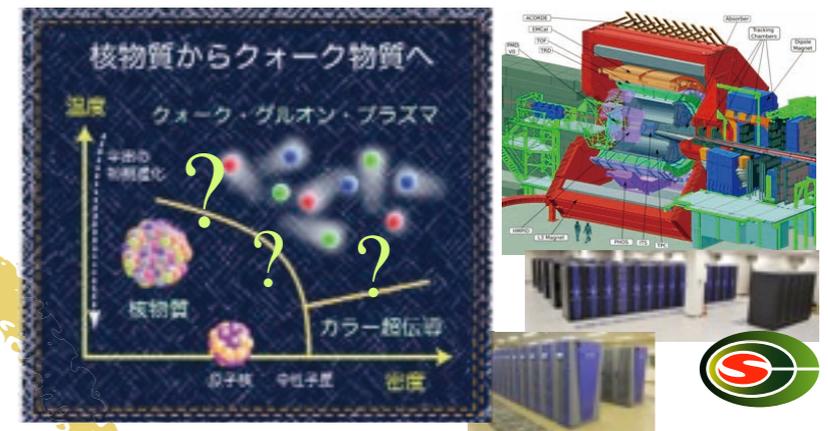
宇宙史国際研究拠点



ミッション：素粒子・原子核・宇宙物理学の融合と、実験的・理論的アプローチの協調により、宇宙史を統一的に理解

拠点長(コーディネータ)：金信弘教授

クォーク・核物質部門

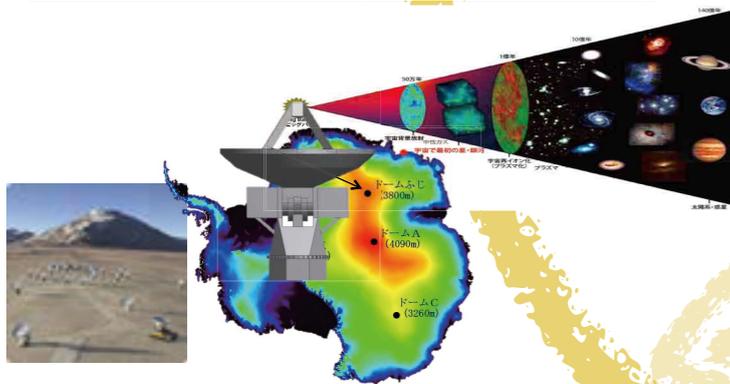


素粒子構造部門

部門長(PI)：江角晋一准教授

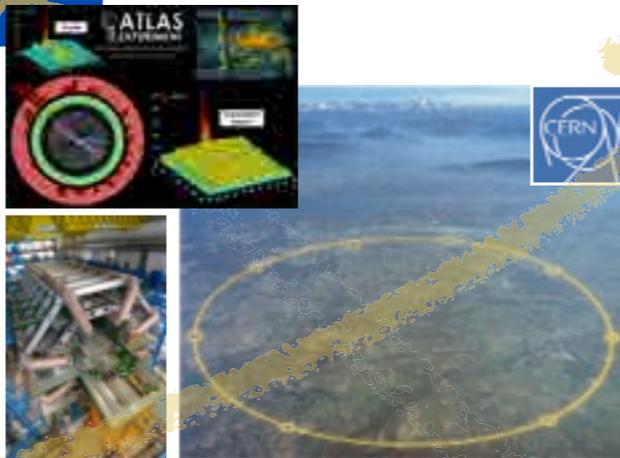
ビッグバン数 μ 秒後の初期宇宙における高温クォーク・グルオン・プラズマ(QGP)状態と中性子星・クォーク星内部における高密度QGP状態の解明、及び、高温と高密度の中間領域に予測される臨界点の探索

南極天文部門(南極天文台)



部門長(PI)：中井直正教授

南極望遠鏡および関連装置による遠方宇宙等の観測により、銀河の形成と進化および宇宙の構造を解明



部門長(PI)：受川史彦教授

ヒッグス粒子とニュートリノの実験的研究および超弦理論の研究により、素粒子の基本的性質を理解し、宇宙史の統一的描像を構築

人類の知識が及んでいない「暗黒」の解明

=> 暗黒物質、暗黒エネルギー、暗黒銀河、...

=> 物質創成・構造発生とそれらの進化

「南極天文コンソーシアム」

「宇宙史コンソーシアム」

逆問題研究推進室との協力によるデータ解析手法開発